

# サステナビリティ経営の実現支援



近年、SDGs（持続可能な開発目標）やESG投資・経営など、企業に対してサステナビリティ（事業や環境・社会の持続可能性）に配慮した経営を求める声が、投資家や社会から高まっています。

従来型の社会貢献・CSR活動の思考で対応するのではなく、自らが目指すサステナブル（持続可能）な社会像・ビジョンを積極的に発信し、社会課題を解決する事業活動へとつなげることで、競争優位を築いていきます。

三菱総合研究所は、シンクタンク機能を通じて培った、中長期的な環境分野・社会分野の動向に関する知見と、幅広い業界におけるビジョン・経営戦略コンサルティングの豊富な実績をベースとして、サステナブル経営実現に向けた実効性の高いご支援をいたします。



## サステナビリティ経営実現に向けたステップ

## MRIの貢献

1

### 優先すべき取組の特定と社内体制の構築

- ステークホルダーの多様な要請に対して、自社の現状分析を踏まえ、優先すべき取組を特定する
- 従業員に取組の重要性を理解させ、取組を「自分事」化させる



### 貴社に寄り添う姿勢で重要課題特定と社内浸透を支援

- 貴社の外部環境分析・事業棚卸を支援し、重要課題（マテリアリティ）を特定、優先度の高い具体的取組を検討
- 社内研修や重要課題特定プロセスへの巻き込みにより、社内の持続可能な経営実現に向けた理解を深化

2

### 長期ビジョン策定による差別化

- 自社が目指す社会像・ビジョンを発信することで、顧客・サプライヤー等への求心力とし、競争優位を築く
- ビジョンを提示することで従業員のモチベーションを高め、新規人材の獲得にもつながる



### 将来予測に基づく経営ビジョン・戦略策定支援

- シンクタンクならではの、10年以上先を見据えた将来予測やシナリオ分析に基づき、具体性の高い議論が可能
- あるべき社会を語りつつ、自社の事業コンセプトやビジネスモデル革新を中核に据えた、戦略的な観点を明確化

3

### 社会課題解決をビジネスに

- 社会課題の解決を事業機会として捉えることで、既存事業の拡大や新規事業の創出につなげる
- 社会課題解決につながる事業展開により企業イメージを向上させ、同業他社と差別化



### 社会課題起点で実現性の高い事業の創出から実施まで支援

- 貴社のリソース・ケイパビリティを分析し、社会課題起点で有望事業・領域を提案
- 戦略立案・計画策定（市場性調査、有望連携先探索等）・実行まで一貫して支援

MRIは、サステナビリティ経営の実現に向けた重要課題の特定、ビジョン策定、事業機会創出をご支援します

# 特徴

MRIは、豊富な知見に基づく社会課題分析とSDGs/ESG対応支援で貴社の取組をサポートします

## メニュー①

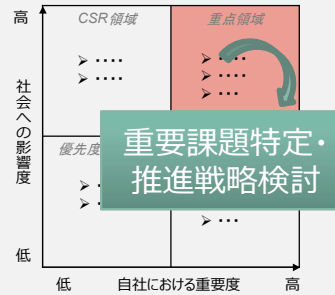
重要課題の特定と社内浸透

### 社内・社外の目線から重要課題（マテリアリティ）を特定し、社内へ展開

＜事業とSDGs/社会課題の結びけ＞



＜重要課題特定・推進戦略検討＞



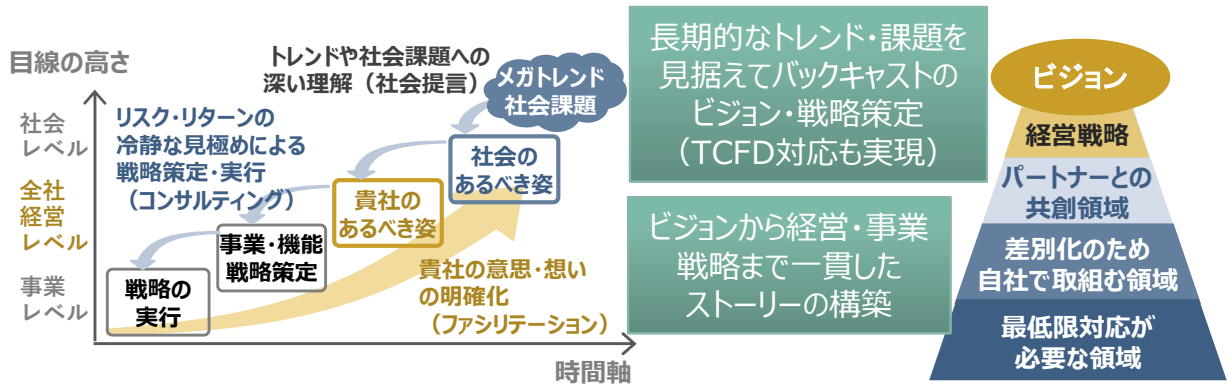
＜社内への展開＞



## メニュー②

サステナビリティ経営ビジョン・戦略策定

### 長期ビジョン創出と実現に向けた戦略・ステップの明確化



## メニュー③

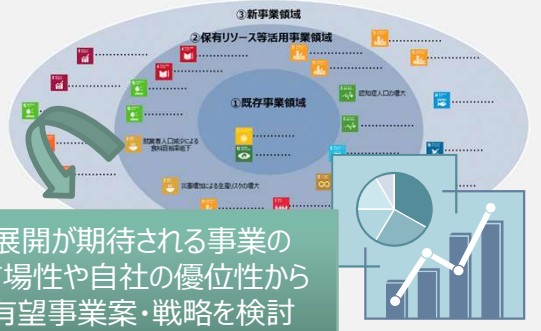
社会課題起点の事業機会創出

### 社会課題起点の発想で新規事業を検討

＜社会課題（SDGs）起点で新規事業の芽を検討＞



＜新規事業の市場性調査、連携先調査＞



# 実績

MRIは、短期的なリスクマネジメントから、中長期のビジョン・戦略策定まで、幅広い業界で多数の実績を有しております

#### 【重要課題の特定と社内浸透】

- マテリアリティ特定支援（建設、情報通信、化学、機械、食品他）
- 環境・社会リスクモニタリング（商社他）

#### 【サステナビリティ経営ビジョン・戦略策定】

- 長期経営ビジョン策定（化学）
- 中長期環境ビジョン策定（電機、建設、自動車他）
- 持続的調達戦略策定（商社他）
- TCFD対応支援（食品、電機・電子）

#### 【社会課題起点の事業機会創出】

- サステナビリティ関連商品・事業開発（金融、電力、化学）
- 社会課題起点の研究開発検討（建設）

## お問い合わせ先

### 株式会社 三菱総合研究所

ポリシー・コンサルティング部門 サステナビリティ本部

ビジネス・コンサルティング部門 経営イノベーション本部

本資料に関するお問い合わせ先 電話：03-6858-3493 メール：service@mri.co.jp